

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成 29 年 5 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター



# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要 .....	I - 1
2. 工事の実施状況 .....	I - 3
3. 調査結果の概要 .....	I - 4

## II 事後調査結果

1. 大気質 .....	II - 1
2. 水質 .....	II - 9



# I 事後調査の概要



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 29 年 5 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日～31日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月18日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

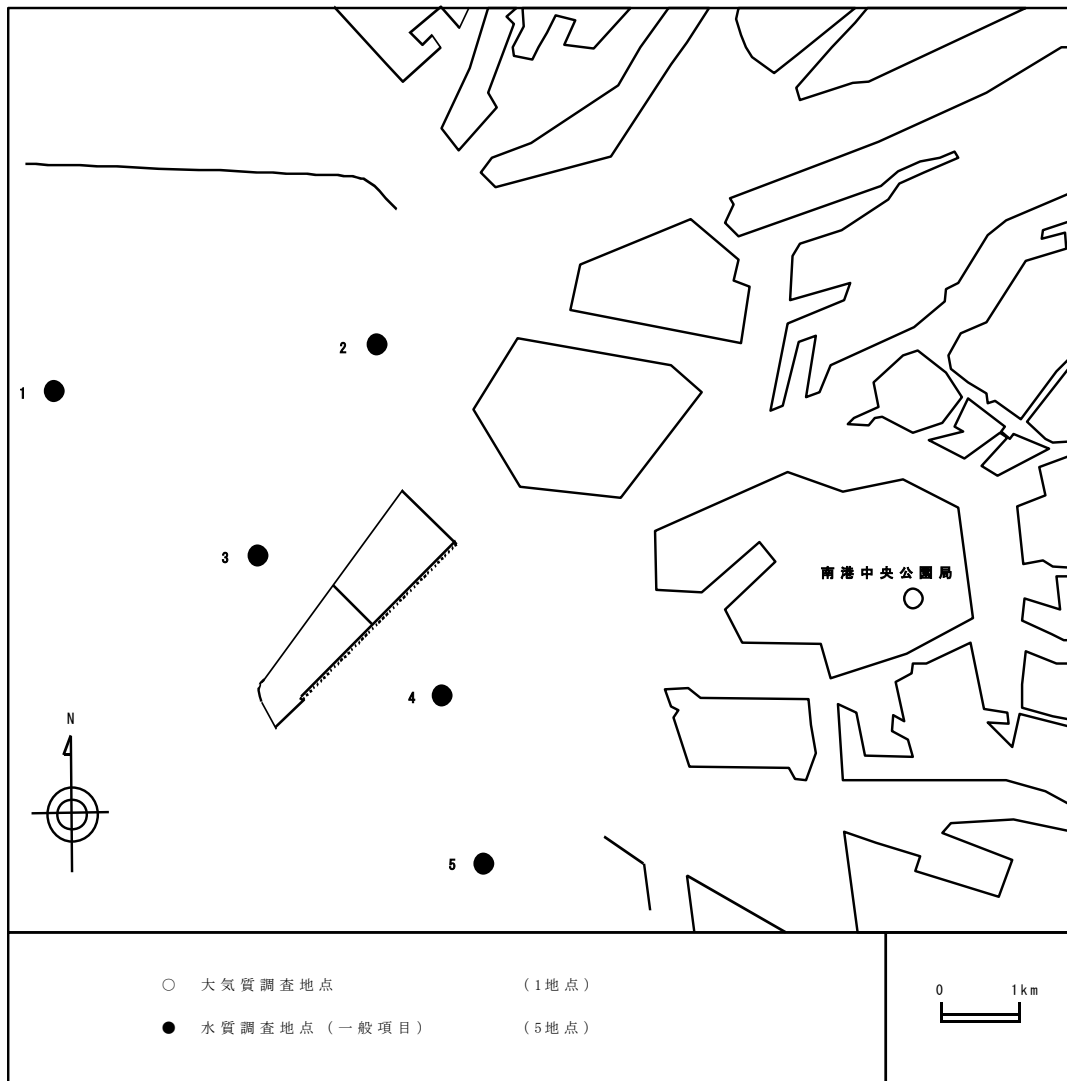
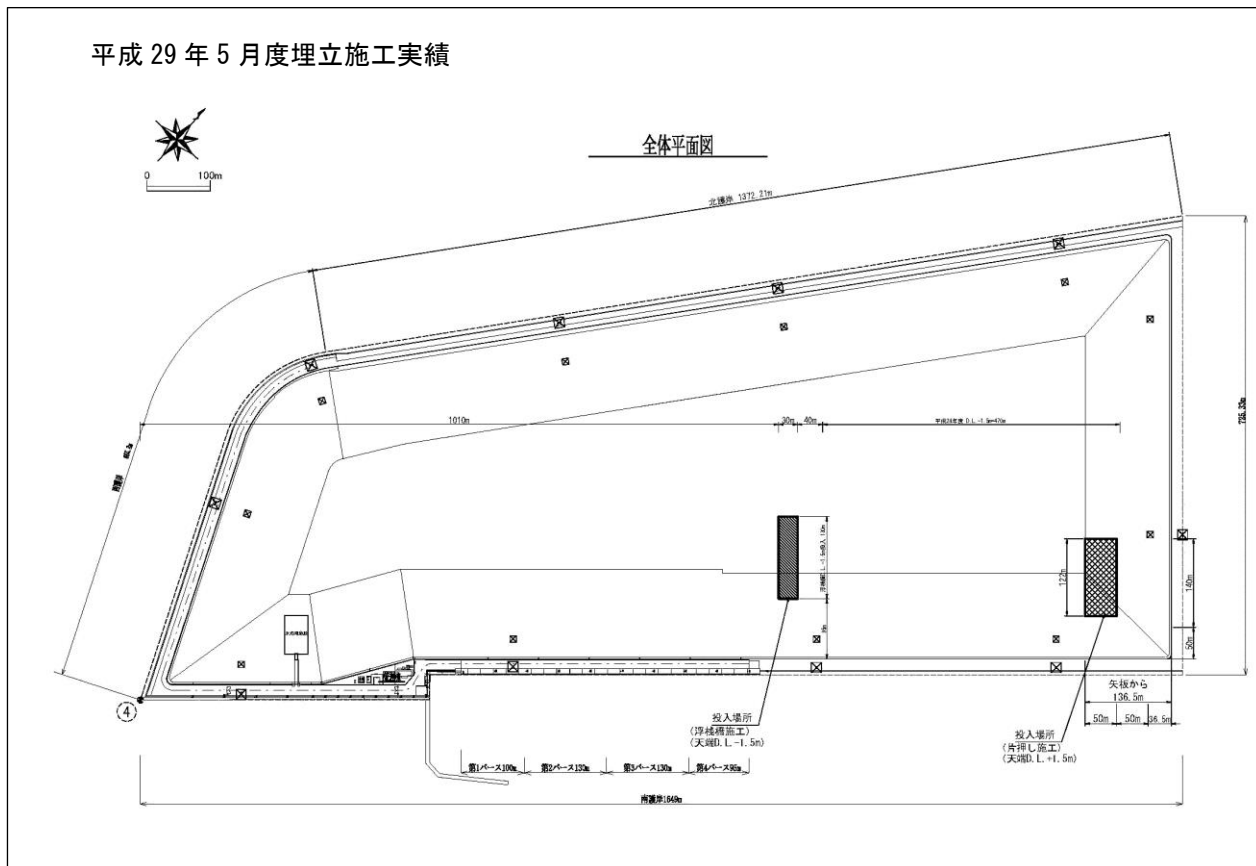


図-1 大気質、水質(一般項目)の調査地点 (平成 29 年 5 月)



## 2. 工事の実施状況

平成 29 年 5 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m <sup>3</sup> )	進捗率(%)
4,141,187	29.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図-2 工事の実施状況 (平成 29 年 5 月)

### 3. 調査結果の概要

#### 埋立地周辺における調査

##### (1) 大気質 [大気質様式第1～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】  
二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.023ppm であり、環境基準値を下回っていた。
  
- 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】  
二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) の月平均値は、0.023ppm であった。また、日平均値の最高値は0.040ppm であり、日平均値が 0.04～0.06ppm のゾーン内の基準適合が1日あった。
  
- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m<sup>3</sup>以下、1時間値：0.20 mg/m<sup>3</sup>以下】  
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.021mg/m<sup>3</sup> であった。また、日平均値の最高値は0.044mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.060mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値を下回っていた。  
注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

##### (2) 水質（一般項目） [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】  
水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1～8.3、下層でいずれも 8.0 であり、上層、下層共に、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。
  
- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】  
化学的酸素要求量 (COD) は上層で 3.8～4.8mg/L の範囲、下層で 1.9～2.2mg/L であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。  
環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (3.9mg/L)、調査地点 2 (4.0mg/L)、調査地点 3 (3.8mg/L)、調査地点 4 (4.8mg/L)、調査地点 5 (4.7mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。
  
- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】  
溶存酸素量 (DO) は上層で 8.9～11mg/L、下層で 6.8～7.4mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。
  
- 4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】  
全窒素 (T-N) は上層で 0.41～0.93mg/L、下層で 0.24～0.31mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1,2,4 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環

境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.93mg/L)、調査地点 2 (0.80mg/L)、調査地点 4 (0.76mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.050~0.096mg/L、下層で 0.029~0.035mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1,2,4,5 において環境基準値を上回っており、下層では全ての調査地点において環境基準を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.096mg/L)、調査地点 2 (0.076mg/L)、調査地点 4 (0.074mg/L)、調査地点 5 (0.067mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 0.021~0.15mg/L の範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 6) 濁度

濁度は上層で 2~4 度(カリン)、下層で 3~7 度(カリン)の範囲であった。

#### 7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2~5mg/L、下層で報告下限値未満 (<1 mg/L) ~4mg/L の範囲であった。

#### 8) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 9.5~20  $\mu$ g/L、下層で 0.4~3.5  $\mu$ g/L の範囲であった。

## 《 参考 》

### ■環境基準等（本報告関係分）

#### 1. 環境基準

##### (1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

##### (2)水質

###### ①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。

なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

## 2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。  
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。  
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。



## II 事後調查結果





大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成29年5月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	738
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第2号（埋立地関連）

二酸化硫黄測定結果 [平成29年5月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (月)	0.005	0.015
	2 (火)	0.004	0.014
	3 (水)	0.005	0.018
	4 (木)	0.001	0.006
	5 (金)	0.002	0.006
	6 (土)	0.003	0.010
	7 (日)	0.004	0.009
	8 (月)	0.008	0.012
	9 (火)	0.004	0.013
	10 (水)	0.003	0.006
別	11 (木)	0.006	0.017
	12 (金)	0.008	0.014
	13 (土)	0.002	0.008
	14 (日)	0.003	0.008
	15 (月)	0.006	0.015
	16 (火)	0.005	0.012
	17 (水)	0.002	0.008
	18 (木)	0.004	0.016
	19 (金)	0.005	0.013
	20 (土)	0.005	0.012
値	21 (日)	0.006	0.016
	22 (月)	0.003	0.005
	23 (火)	0.005	0.011
	24 (水)	0.006	0.016
	25 (木)	0.006	0.017
	26 (金)	0.005	0.008
	27 (土)	0.002	0.013
	28 (日)	0.005	0.012
	29 (月)	0.005	0.010
	30 (火)	0.008	0.018
	31 (水)	0.009	0.023
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		738	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.023	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [平成29年5月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (月)	0.000	0.002
	2 (火)	0.001	0.008
	3 (水)	0.000	0.001
	4 (木)	0.000	0.000
	5 (金)	0.000	0.000
	6 (土)	0.001	0.004
	7 (日)	0.000	0.005
	8 (月)	0.000	0.001
	9 (火)	0.006	0.024
	10 (水)	0.001	0.006
別	11 (木)	0.001	0.003
	12 (金)	0.001	0.018
	13 (土)	0.000	0.003
	14 (日)	0.002	0.009
	15 (月)	0.004	0.033
	16 (火)	0.002	0.012
	17 (水)	0.003	0.012
	18 (木)	0.002	0.004
	19 (金)	0.003	0.019
	20 (土)	0.003	0.038
値	21 (日)	0.000	0.003
	22 (月)	0.000	0.001
	23 (火)	0.004	0.035
	24 (水)	0.005	0.028
	25 (木)	0.005	0.015
	26 (金)	0.003	0.017
	27 (土)	0.000	0.005
	28 (日)	0.000	0.001
	29 (月)	0.005	0.026
	30 (火)	0.003	0.023
	31 (水)	0.004	0.015
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.002	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.038	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成29年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.023	0.040
	2 (火)	0.025	0.054
	3 (水)	0.019	0.038
	4 (木)	0.009	0.018
	5 (金)	0.011	0.020
	6 (土)	0.020	0.036
	7 (日)	0.016	0.029
	8 (月)	0.025	0.039
	9 (火)	0.040	0.064
	10 (水)	0.023	0.037
別	11 (木)	0.024	0.049
	12 (金)	0.031	0.056
	13 (土)	0.020	0.044
	14 (日)	0.016	0.032
	15 (月)	0.027	0.046
	16 (火)	0.029	0.052
	17 (水)	0.025	0.039
	18 (木)	0.027	0.046
	19 (金)	0.030	0.051
	20 (土)	0.026	0.055
値	21 (日)	0.014	0.037
	22 (月)	0.015	0.029
	23 (火)	0.021	0.042
	24 (水)	0.031	0.045
	25 (木)	0.031	0.055
	26 (金)	0.021	0.038
	27 (土)	0.011	0.036
	28 (日)	0.017	0.042
	29 (月)	0.029	0.054
	30 (火)	0.029	0.051
	31 (水)	0.028	0.053
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (ppm)		0.023	
日平均値の最高値 (ppm)		0.040	
1時間値の最高値 (ppm)		0.064	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		1	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。  
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO<sub>2</sub>）測定結果 [平成29年5月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日	1 (月)	0.023	98.9	0.041
	2 (火)	0.026	94.9	0.062
	3 (水)	0.019	99.4	0.039
	4 (木)	0.009	100.0	0.018
	5 (金)	0.011	100.0	0.020
	6 (土)	0.021	97.4	0.040
	7 (日)	0.017	97.2	0.029
	8 (月)	0.025	99.8	0.039
	9 (火)	0.048	87.0	0.088
	10 (水)	0.024	95.2	0.041
別	11 (木)	0.025	97.5	0.050
	12 (金)	0.033	95.7	0.071
	13 (土)	0.020	98.3	0.047
	14 (日)	0.018	89.6	0.036
	15 (月)	0.031	86.9	0.076
	16 (火)	0.031	94.6	0.061
	17 (水)	0.027	90.6	0.051
	18 (木)	0.028	94.5	0.049
	19 (金)	0.032	92.2	0.070
	20 (土)	0.029	89.9	0.093
値	21 (日)	0.014	98.8	0.040
	22 (月)	0.015	98.1	0.030
	23 (火)	0.026	83.0	0.073
	24 (水)	0.036	85.1	0.073
	25 (木)	0.036	85.7	0.064
	26 (金)	0.024	87.6	0.046
	27 (土)	0.012	96.8	0.041
	28 (日)	0.017	98.8	0.043
	29 (月)	0.034	86.2	0.076
	30 (火)	0.032	90.6	0.065
	31 (水)	0.032	87.3	0.066
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		739		
月平均値 (ppm)		0.025		
日平均値の最高値 (ppm)		0.048		
1時間値の最高値 (ppm)		0.093		
月平均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		92.2		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば( )書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) =

(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO+NO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成 29 年 5 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m <sup>3</sup> )	1 時間値の最高値(mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (月)	0.031	0.040
	2 (火)	0.013	0.025
	3 (水)	0.016	0.023
	4 (木)	0.010	0.015
	5 (金)	0.012	0.019
	6 (土)	0.022	0.045
	7 (日)	0.030	0.042
	8 (月)	0.044	0.060
	9 (火)	0.029	0.051
	10 (水)	0.013	0.024
別	11 (木)	0.022	0.033
	12 (金)	0.039	0.048
	13 (土)	0.016	0.024
	14 (日)	0.023	0.031
	15 (月)	0.023	0.031
	16 (火)	0.019	0.025
	17 (水)	0.011	0.019
	18 (木)	0.014	0.026
	19 (金)	0.021	0.025
	20 (土)	0.026	0.033
値	21 (日)	0.023	0.037
	22 (月)	0.016	0.021
	23 (火)	0.016	0.025
	24 (水)	0.020	0.034
	25 (木)	0.015	0.025
	26 (金)	0.017	0.031
	27 (土)	0.008	0.014
	28 (日)	0.011	0.020
	29 (月)	0.019	0.029
	30 (火)	0.041	0.055
	31 (水)	0.037	0.052
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.021	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.044	
1 時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.060	
1 時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1 日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成29年5月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別値	1 (月)	0.8	1.8	SSW	CALM
	2 (火)	0.8	2.1	E	NNE, CALM
	3 (水)	0.5	1.5	ENE	CALM
	4 (木)	1.0	2.1	ESE	ENE
	5 (金)	0.6	2.0	WSW	CALM
	6 (土)	0.3	0.9	NW, N	CALM
	7 (日)	0.9	2.7	SW	WSW
	8 (月)	0.7	1.7	WSW, SW	WSW
	9 (火)	0.7	2.0	E	CALM
	10 (水)	0.9	1.5	ENE	WSW
	11 (木)	0.8	1.5	WSW	WSW
	12 (金)	0.5	1.4	ESE	CALM
	13 (土)	0.8	2.1	E	CALM
	14 (日)	0.5	1.5	WSW	CALM
	15 (月)	0.8	1.9	WSW	WSW
	16 (火)	0.5	1.2	N	CALM
	17 (水)	0.7	1.4	N	CALM
	18 (木)	0.6	1.3	WSW	CALM
	19 (金)	0.6	1.3	WSW	WSW, CALM
	20 (土)	0.6	1.3	SW	CALM
	21 (日)	0.5	1.4	WSW, WSW	CALM
	22 (月)	0.6	1.7	WSW	CALM
	23 (火)	0.5	1.8	WSW, SW	CALM
	24 (水)	0.3	1.0	WSW	CALM
	25 (木)	0.3	1.0	ENE	CALM
	26 (金)	0.7	2.0	N	CALM
	27 (土)	0.8	1.5	SW, WSW	WSW, N
	28 (日)	0.4	1.3	SW	CALM
	29 (月)	0.5	1.2	WSW	CALM
	30 (火)	0.5	1.2	SW	CALM
	31 (水)	0.4	1.1	WSW	CALM
測定時間（時間）		744			
月平均風速（m/s）		0.6			
月最大風速（m/s）		2.7			
月最多風向（16方位）		WSW			

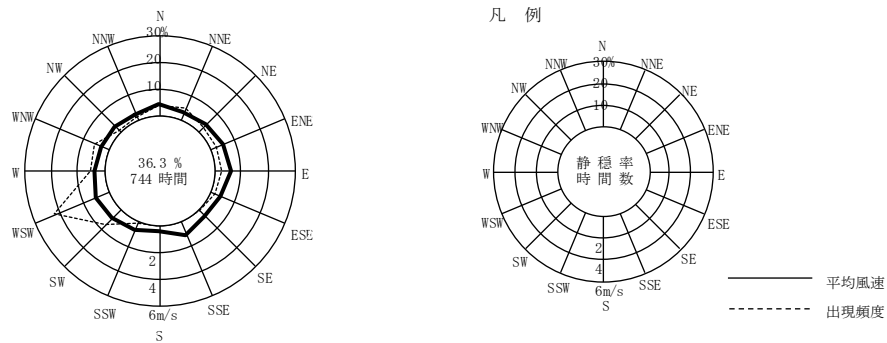
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。  
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成29年5月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	38	23	21	22	16	4	1	1	7	57	158	38	42	7	9	30	270	744
頻度 (%)	5.1	3.1	2.8	3.0	2.2	0.5	0.1	0.1	0.9	7.7	21.2	5.1	5.6	0.9	1.2	4.0	36.3	-
平均風速 (m/s)	0.7	0.9	1.1	1.3	0.9	0.7	1.1	0.4	0.7	0.9	1.0	0.7	0.6	0.6	0.5	0.9	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成29年5月分]



水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成29年5月分]

調査日：平成29年5月18日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
時刻			8:37	8:13	8:58	8:51	8:22		-		-
透明度	[m]		2.1	2.3	2.4	0.2	1.3	0.2	～	2.4	1.7
水温	[°C]		17.3	17.0	17.0	17.2	17.0	17.0	～	17.3	17.1
			16.0	15.5	15.9	16.2	15.8	15.5	～	16.2	15.9
塩分	[-]		24.9	28.6	29.9	27.3	28.3	24.9	～	29.9	27.8
			32.5	32.4	32.5	32.0	31.9	31.9	～	32.5	32.3
濁度	[度(カリン)]		3	3	2	4	3	2	～	4	3
			4	4	3	7	6	3	～	7	5
浮遊物質 (SS)	[mg/L]		2	2	2	2	5	2	～	5	3
			3	<1	2	4	3	<1	～	4	3
水素イオン濃度 (pH)	[-]		8.1	8.1	8.3	8.2	8.1	8.1	～	8.3	-
			8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.0	-
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]		3.9	4.0	3.8	4.8	4.7	3.8	～	4.8	4.2
			1.9	2.1	1.9	2.2	2.2	1.9	～	2.2	2.1
溶存酸素量 (DO)	濃度	[mg/L]	9.8	9.1	10	11	8.9	8.9	～	11	9.8
	飽和度	[%]	119	112	124	135	109	109	～	135	120
全窒素 (T-N)	[mg/L]		0.93	0.80	0.41	0.76	0.59	0.41	～	0.93	0.70
			0.29	0.25	0.31	0.24	0.29	0.24	～	0.31	0.28
全磷 (T-P)	[mg/L]		0.096	0.076	0.050	0.074	0.067	0.050	～	0.096	0.073
			0.031	0.029	0.032	0.035	0.033	0.029	～	0.035	0.032
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]		12	12	9.5	20	11	9.5	～	20	13
			0.5	1.0	3.5	0.4	0.6	0.4	～	3.5	1.2

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項